

2022年度千葉県地域生活定着支援センター研修

講演

自分と未来は変えられる

～再非行を減らし、笑顔を増やしたい～

講師

たかさかあさと
高坂朝人氏



日 時: 11月25日(金)

会 場: 千葉市文化センター

5階セミナー室

千葉市中央区中央 2-5-1

70名定員 無料 先着順

13:15 受付・開場

13:30～ センターの取り組み
(少年の支援)

14:00～15:30 講演

15:40～16:10 質疑応答

16:15 終了

プロフィール

所 属 NPO 法人再非行防止サポートセンター愛知 理事長
一般社団法人日本自立準備ホーム協議会 代表理事
全国再非行防止ネットワーク協議会 代表
KOSE 株式会社 代表取締役

1983 年広島県広島市生まれ 39 歳 愛知県尾張旭市在住

主な経歴等

中学 1 年から非行少年となり、暴走族、暴力団構成員となり、17 歳のときに両腕・両胸に刺青を入れる。23 歳までの間に、少年鑑別所 3 回、少年院 2 回、拘置所 1 回入所、逮捕歴 15 回。

23 歳のときに、妻が妊娠をしたことを機に、広島から名古屋に引っ越し、暴力団との縁を切った。

2014 年に NPO 法人再非行防止サポートセンター愛知を立ち上げ、非行少年を支援するための取組をおこなう。

2015 年に自立準備ホームを開所し、さまざまな事情で親元に住むことのできない保護観察中の少年・少女に対する、住まいの支援（自立準備ホーム）をおこなう。

支援をおこなってきた非行少年・少女は 140 名を超える。

2018 年に、KOSE 株式会社を設立し、罪を犯した障害のある青少年を、障害福祉サービスを活用して支援。名古屋市守山区にて、グループホーム（2018 年～）、就労継続支援 B 型事業所（2020 年～）を運営。全国再非行防止ネットワーク協議会を、広島の NPO 法人食べて語ろう会、大阪の NPO 法人チェンジングライフと設立し、県域を越えて非行少年をサポートしたり、法務省矯正局・保護局との意見交換会を開催、全国の少年院や自立準備ホーム向けのアンケート調査の実施と調査結果のまとめをおこなう。

2022 年 4 月に、一般社団法人日本自立準備ホーム協議会を設立。

表彰：社会貢献支援財団、守屋賞、作田明賞等。

講演・スピーチ：第 3 回世界保護観察会議、内閣府青少年問題調査研究会、BBS 運動発足 70 周年記念式典、京都コングレス（第 14 回国連犯罪防止刑事司法会議）ユースフォーラム等。

マスコミ：NHK 目撃！日本列島、朝日新聞フロントランナー、オピニオン & フォーラム等。

参加申込書

11月21日（金）までにお申し込みください。

FAX 043-224-5720(送信不要)

E-mail c-teichaku@sschiba.jp

連絡先	〒
	(住所)
	(所属)
	(TEL) (FAX)
	(E-mail)
出席者	(職名)
	(ふりがな)
	(氏名)
出席者	(職名)
	(ふりがな)
	(氏名)

会場案内

千葉市文化センター

千葉市中央区中央 2-5-1

千葉中央ツインビル 2 号館 5 階

【最寄駅】

- JR 千葉駅 下車 徒歩約 10 分
 - 京成千葉線 千葉中央駅 下車 徒歩約 7 分
 - 千葉都市モノレール 葛川公園駅 下車徒步約 2

【お車でお越しの場合】

- 京葉道路 穴川インターチェンジ から約10分
 - 駐車場は台数に限りがございます。近隣の有料駐車場をご利用ください。

その他

- ◆内容・スケジュール等は変更になる場合がございます。ご了承ください。
 - ◆会場内は飲食・喫煙禁止です。昼食の際は近隣の施設をご利用ください。



問い合わせ先

特定非営利活動法人生活サポート千葉

千葉県地域生活定着支援センター

TEL043-224-5721

E-mail c-teichaku@sschiba.jp